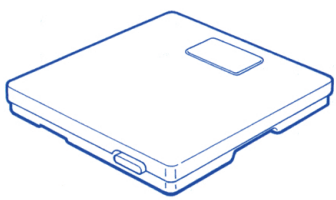
TANITA

家庭用

# デジタルヘルスメーター
# 最小表示100g用(5桁)
## 取扱説明書 保証書付



## 特　長

●最小100g表示
このデジタルヘルスメーターは100kgまで最小表示100gではかれます。
(100～136kgは最小表示200g)

●オートオフ機能
測定の後、約2秒間で電源が自動的に切れるシステムで、乾電池を長持ちさせます。

●スタート0(ゼロ)システム
スタートスイッチを押した時、自動的に0.0kgを表示します。

●バッテリーチェックシステム
乾電池がなくなると、表示部が [ L o ] となり、乾電池の交換時期を知らせます。

●乾電池は家族5人が1日1回の測定で約1年間使用できます。

**お願い**

誤った使い方をしますと重大な事故につながります。この説明書をよくお読みいただき、また必要なときにすぐ取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

## 安全上のご注意

| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。 |
| ⚠ 注意 | この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。 |

## ⚠ 警告

■タイル面やぬれた床など、すべりやすい所では使用しない

転倒やすべったりして、大ケガをする恐れがあります。

■身体の不自由な方がご使用になるときは、一人で測定させない

※介助者が援助するか、手すりの使用をおすすめください。

■本器のはしに飛びのったり、飛びはねたりしない

転倒やすべったりして大ケガをする恐れがあります。

※手すり等を利用した場合、測定値は参考値として捉えてください。

## ⚠ 注意

■隙間や穴に指を入れない
ケガをする恐れがあります。

■表示部にはのらない
破損してケガをする恐れがあります。

■乳幼児には、絶対に持ち運びさせない
落として、ケガをする恐れがあります。

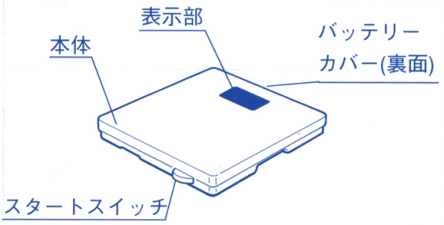
■乾電池を入れるときは、極性（⊕、⊖）の方向を間違わない
液漏れなどでじゅうたん等を汚損する恐れがあります。
（長期間ご使用にならない場合は、乾電池を本器から取り外す）

# 精度を保つために

本器は、精密に作られています。最良の状態を保つために、次のことをよく守り、ご使用ください。

| | |
|---|---|
| 設置について | ■直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、または空調機の風が直接当たる所には置かない<br>■温度変化の激しい場所での使用は、避ける<br>■湿気の多い場所や水気のある場所には置かない |
| 取り扱いについて | ■絶対に分解や水洗いはしない<br>■過度の衝撃や振動を与えない |
| 収納について | ■振動の激しい所に保管しない<br>■スタートスイッチを押すような方向や場所には立てかけない |
| お手入れについて | ■熱湯やベンジン、シンナー等は、使用しない<br>汚れたときは、水または家庭用洗剤を湿した布で拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。 |

## 各部のなまえ / 付属品

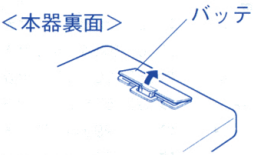



**付属品**

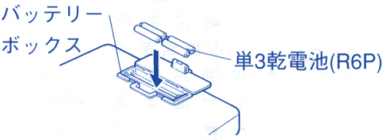
- 単３乾電池(R6P)4 本
- 取扱説明書
- 補助脚
  お使いになるときは切り離してください

## 乾電池の入れ方

①本器を裏返しにし、バッテリーカバーを開ける。




②単3乾電池(R6P)4本(バッテリーボックスの中の指示にしたがって「⊕・⊖」)を正しく入れる。




**⚠注意**

- **アルカリ乾電池とマンガン乾電池は併用しない**
  液漏れなどにより故障の原因になります。
- **乾電池の交換時に自動的にスイッチが入ることがありますので、本器を床上に置き表示が消えるまで30秒ほどお待ちください。万一、消えない場合は一度乾電池をばすして表示を消してから再び乾電池を入れ直してください。**

## 乾電池の交換

●乾電池が消耗すると

[ Lo ] を表示しますので速やかに乾電池(R6P)4本を交換してください。

●乾電池の寿命

約1年(1日に5回はかった場合)

●付属の乾電池の寿命

工場出荷からお客様の手もとに届くまでの時期が長い場合、寿命が短くなる場合があります。

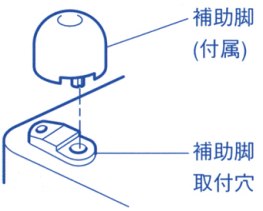
## ご使用場所について

●硬い平らなところでご使用ください。

●柔らかいじゅうたんや畳でのご使用時には

本器裏面の四隅へ補助脚(4個)を取り付けてください。

補助脚を取り付けると厚さ20mmまでのじゅうたんの上でも測定できます。

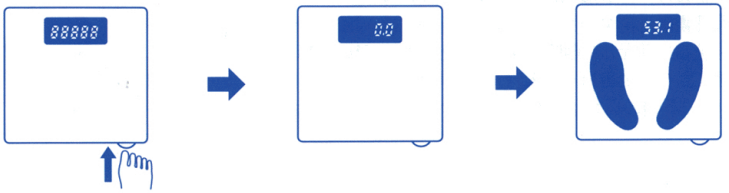



**⚠注意**

●じゅうたんや畳の上以外の場所では補助脚を使わない

転倒する恐れがあります。

## ご使用順序




① スタートスイッチをつま先で

軽く押す

② [ 0.0 ] で正しい表示

表示を確認

③ [ 0.0 ] の30秒以内に

のる

●必ず「0.0 kg」になってからのってください。

## オートオフ機能について

電源の切り忘れを防ぐため、使用終了後は、自動的に電源が切れます。（表示が消えます。）
その他、次の場合にも働きます。

- 0.0 kg 表示後、本器にのらずに約 30 秒経過した場合
- 測定途中で、本器から降りた場合

## 使用上の注意

スタートスイッチは、つま先で軽く押してください。

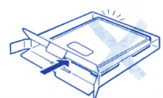
本器の上面にさわりながらスイッチを押しますと－0.3 や－1.0 などの「マイナス」表示をすることがあります。

## 保管上の注意

スタートスイッチを押すような状態で置くと電源がはいったままになる場合があり、乾電池が消耗します。

● 壁などに立てかけない

● 壁や物などにあてない



● 乾電池を本器から取りはずす

## 故障かな!?

「故障かな!?」と思ったら、修理をご依頼される前に、次のことをご確認ください。

| | | |
|---|---|---|
| スタートスイッチを押しても何も表示しない<br>または 8.8.8.8.8. が表示してすぐ消える | ➡ | ●乾電池が外れていませんか?<br>●乾電池が消耗していませんか?<br>(残量によっては L o も表示しない場合がある)<br>●乾電池の電極にビニールやゴミなどがついていませんか? |
| L o を表示する | ➡ | ●乾電池が消耗しています。速やかに交換してください。 |
| Error を表示する | ➡ | ● 0.0 kg が表示する前に乗っていませんか?<br>( 0.0 kg になってからのってください) |
| 0 L を表示する | ➡ | ●最大計量(ひょう量)136kg を超えています。<br>(この場合は測定不可) |

## 精度の保証範囲

●このデジタルヘルスメーターは、計量法に定められた技術基準で製造し、厳重な検査のうえ出荷しております。なお、ご使用の場合、はかられた体重に対して下記の範囲まで精度を保証します。

| | |
|---|---|
| 100kg まではかる場合 | ± 200g |
| 100kg をこえ 136kg まではかる場合 | ± 400g |

●このデジタルヘルスメーターは体重をはかることが主な目的ですので品物の売買取引やその他の目方を証明する場合にはお使いになれません。

| 仕　様 | | |
|---|---|---|
| 型　式 | デジタルヘルスメーター | |
| 最大計量(ひょう量) | 136kg | |
| 最小表示(目量) | 0～100kg まで 100g | 100～136kg まで 200g |
| 電　源 | DC6V　単 3(R6P)×4 | |
| 消費電流 | 最大 60mA | |

## BMI による標準体重と肥満度

BMIとは「Body Mass Index」の略で、体の大きさの指数です。
従来の標準体重の求め方は、標準体重=(身長−100)×0.9という方法(ブローカの変法)が一般的ですが、この方法では身長が低い人には厳しく、身長の高い人には甘いなど、実情とずいぶん合わないことがわかって来ています。
BMIは体格を的確に表すとされ、国際的にも広く普及し、体の中に占める脂肪量との相関が高いことから、日本肥満学会が肥満の判定基準の統一を目指して提言しています。BMI値の算出法は体重(キログラム)を身長(メートル)の二乗で割って算出、BMI値22が有病率も低く標準値とされています。

**BMIを求めるには**……　$BMI = 体重(kg) \div 身長(m)^2$

**標準体重を求める式は**　…　$標準体重(kg) = 身長(m)^2 \times 22$

**肥満度(%)は**……　$肥満度(\%) = \left( \dfrac{現在の体重}{標準体重} - 1 \right) \times 100$

| | やせぎみ | 正常体重 | やや肥満 | 肥　満 |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |
| BMI 値 | 20 未満 | 20 以上 24 未満 | 24 以上 26.5 未満 | 26.5 以上 |
| 肥満度 | − 10% 以下 | − 10% ～＋ 10% | ＋ 10% ～＋ 20% | 20% 以上 |

※BMIによる判定は成人を対象としています。

## アフターサービスについて

1、保証書について
保証書は取扱説明書に付いおりますので必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より１年間です

2、修理を依頼されるとき
- ●保証期間中は弊社お客様サービス相談室へお電話にてご連絡のうえ、保証書を添えて製品をお送りください。
- ●保証期間が過ぎているときは弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって製品の機能が維持できる場合はご希望により有料で修理させていただきます。

3、ご不明な点は弊社営業所またはお客様サービス相談室にお問い合わせください。

### 無料修理規定

1. 取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室に連絡の上、商品と保証書をお送りください。
3. ご贈答品等で本保証書に必要事項が記入していない場合には、弊社お客様サービス相談室へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
   イ. 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   ロ. お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
   ハ. 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
   ニ. 一般家庭以外(例えば、業務用の長時間使用、船舶の搭載)に使用された場合の故障及び損傷
   ホ. 保証書の提示がない場合
   ヘ. 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 保証書は、日本国内においてのみ有効です。
6. 保証書は、再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間後の修理についてご不明の場合は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

# 保　証　書

**販売店様へ**

ご販売時に貴店にて、保証書の所定事項(お買い上げ日、販売店様欄に捺印)をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

**お客様へ**

本書は、無料修理規定により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記修理期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください。

| | |
|---|---|
| 品　　名 | デジタルヘルスメーター |
| 保 証 期 間 | 本体　　お買い上げ日より1年 |
| お買い上げ日 | 年　　月　　日 |

| | |
|---|---|
| 販売店 | 住所・店名<br><br>㊞<br>電話　　(　　) |
| お客様 | ご住所<br>お名前　　様<br>電話　　(　　) |

経済省令
適合マーク
正
家庭用

検査合格印
総合検査
伊藤


株式会社 タニタ

| | | |
|---|---|---|
| 本社・東京営業所 | 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2 | ☎03 (3558)8111(代表) |
| 大 阪 営 業 所 | 〒577-0013 東大阪市長田中1-147 | ☎06 (6784)2811(代表) |
| 名 古 屋 営 業 所 | 〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-19-20 | ☎052(201)6391(代表) |
| 福 岡 営 業 所 | 〒816-0082 福岡市博多区麦野4-2-6 | ☎092(575)5761(代表) |
| 仙 台 営 業 所 | 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-6-8 | ☎022(299)7161(代表) |
| 札 幌 営 業 所 | 〒007-0834 札幌市東区北34条東22-1-35 | ☎011(786)5611(代表) |

ホームページアドレス　http://www.tanita.com

お問い合わせ先

フリーダイヤル 0120-133821

受付時間 / 9：00～17：00 (土・日・祝祭日は除く)

お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町 1-14-2


16467801 PM